

第1回 建築設備とは

～(1) 建築設備の役割～

私たちは快適な環境で生活したい！その手法を大きく分けると、

パッシブな手法

気候や風土など、自然の力を上手に
利用して快適な環境を作る。

||
環境工学



アクティブな手法

例えば電気やガスのエネルギー等
を使った人工的な力で、快適な環境
を作りだす。

||
建築設備

そもそも快適な環境って？

- ・水が使える（風呂・トイレ・キッチン・・・）
- ・空気がきれい（CO2 濃度・タバコの煙・・・）
- ・熱環境が適切（冷暖房が効いている・お湯が使える）
- ・光環境（照明が使えるなど）

さらに、それだけじゃなくて

- ・電気（コンセントなど）
- ・通信環境（TV・TEL・インターネットなど）
- ・安全の対策（防災 特に 火災に対して）
- ・搬送（エレベーターやエスカレーターなど）

これらの環境を整えるには、全て
エネルギーが必要です！！

ということは、省エネの知識も大切

それぞれの環境と作るためには、
どんな設備があって、どんな仕組みになっているのか
全てひも解いて学んでゆきます。

この内容は、教科書 P2、P3 の内容です。「(2) 建築設備ってどんなものがあるの？」では、
事務所ビルの例を見ながら、少し具体的に見てみます。